

新宿駅周辺地区協議会 平成 20 年度第 1 回全体会概要

平成 20 年 4 月 25 日(金) 14:00 ~  
角筈地域センター 8 階レクリエーションホール

< 委員数:46 名、出席者:22 名、委任状:12 名 >

1 会長挨拶

本日はお忙しい中、皆様お集まりいただきありがとうございます。これから全体会を進めてまいりたいと思いますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

2 委員・事務局職員自己紹介

まず事務局より自己紹介を行い、その後、委員より自己紹介を行った。

3 議事

平成 19 年度事業及び会計報告について

・19 年度の活動(資料1)

資料1とパワーポイントを用いながら、事務局より活動報告を行った。

・各リーダーから

各分科会のリーダー(武田・栗原・村中・城)が、19 年度の分科会活動報告と今年度の活動予定について報告を行った。

その中で、「都市マスタープランを考える分科会」は名称と内容が違ってきているということで分科会として「まちづくり分科会」という名称に変更したいという案が出た。

上記については拍手をもって承認された。

・19 年度補助金報告(資料1 - 2)

資料1 - 2を用いて事務局より説明を行った。

また、会計の板本委員より会計報告があり、次に会計監査の森田委員より監査の報告があった。19 年度の会計報告は、拍手をもって承認された。

・感謝状について

安全安心を考える分科会で作成した「西新宿便利帳 こまった時のおたすけ帳」のデザインを手がけてくれた谷川さんに、感謝状を贈りたいという案があり、この案は拍手をもって承認された。感謝状は事務局側で準備することになった。

・京王プラザホテルからの寄付について

京王プラザホテルより、ボランティアプラザの収益金の一部(20,000 円)を寄付したいという申し出があり、これを受けるかどうかを検討した。その結果寄付を受けるということが拍手をもって承認された。

・質疑、意見交換

Q: 昨年度の「まちの記憶シンポジウム」がとても良かったので、今年度もぜひやりたいと思うがその予定はあるのか？

A: 委員の方々の意向を伺いながら、今後の事業計画に反映させていければよいと思う。

Q: 今年度の予算案は約 168 万円となっているが、もし他の事業をやりたいという話になったら資金はどうするのか？

A: 地区協自体の予算としては 210 万円ついているので、必要になったその都度請求するという形で考えている。

Q: 昨年度の「わいわい地域交流！」で商店街を取り上げているが、この地区には他にも商店街があるので、それらの商店街も取り上げてくれないと不公平感がある。

A: 地域交流促進を考える分科会の、昨年度の交流紙のコンセプトとして「4 つの地域を取り上げる」という形があり、商店街と言うくくりとしては考えていなかったのだが、今後の取り組みの中で考えていきたい。

Q: (仮称)自治基本条例地域懇談会の出席者について、当地区協では 3 人で申請しているが、その後どうなっているか？

A: 企画政策部に意見として挙げているが、返事はまだきていない。返事がきたら、すぐにお知らせする。

平成 20 年度事業及び予算計画について(資料 2)  
事務局より説明を行い、拍手を持って承認された。

その他

・新宿区地域協働助成事業審査会について(資料 3)  
資料 3 を用いて事務局より説明を行った。

・(仮称)自治基本条例地域懇談会について  
事務局より、5 月 19 日(月)午後 7 時から角筈地域センターの 7 階会議室で行われることを連絡した。

・区長と話そう新宿トークについて  
事務局より、7 月 4 日(金)午後 7 時から角筈地域センター 7 階会議室で行われることを連絡した。また、レジュメには午後 6 時からとなっていたので、お詫びして訂正した。